

一般質問 Q & A



創世会
寺田 幸弘

鳥獣被害の対策強化を

Q 近年、全国的に農作物や人への危害など、鳥獣被害が問題となっている。本市もやはり、近年全域で被害が拡大し、さらなる鳥獣被害の対策が必要と考えるが、今後の対応策について伺う。

鳥獣被害対策実施隊を設置

A 今年度、鳥獣被害対策実施隊を設置します。まずは、農林課の担当職員と狩猟免許を取得している職員で組織し、猟友会の協力を得て、地区での出前講座や研修会を実施し、環境改善や侵入防止に取り組むよう指導・普及活動を行います。



横須賀高校と池新田高校の再編統合計画決定への対応は

Q 横須賀高校と池新田高校の再編統合計画が正式決定となってしまった。3年後には候補地が決定する予定である。これからの市長による、県への働きかけについて伺う。



横須賀高校を守る会等による
県知事への陳情書提出

地域の思いを伝え存続を支援

A 計画が発表された時、「横須賀高校が真に魅力ある学校として存続するよう引き続き県教委に要望する」とコメントしました。本年度、県知事、県議会議員などと面会し、地域の思いを伝え、存続への支援をお願いしてきました。今後も県教育委員会に強く訴えていきます。

【その他の質問事項】

・松井市政について



創世会
嶺岡 慎悟

高天神城跡の整備を

Q 平成11年に高天神城跡基本整備計画を策定したが、現在整備は白紙状態である。今後の高天神城跡の整備の計画について伺う。



北側から臨む高天神城跡

城跡の専門家と新たな計画策定に向けて現行計画を見直す

A 「史跡高天神城跡基本整備計画」は、策定後20年近くの年月が経過しましたので、城跡の専門家と新たな計画策定に向けて、現行の

整備計画を見直していきます。

東京女子医科大学との今後の連携は

Q 平成32年4月から東京女子医科大学看護学部1年生が東京河田町キャンパスに移ることが決まった。今後さらに連携を密にする必要があると考えるがいかがか。

具体的な議論ができる体制を整備

A 現在、年に1回東京女子医大との交流の機会がありますが、今後は、移転後の話合いの機会も設ける必要があると考えています。

市としては、人生百年時代を迎えつつある中で、大きな社会変化に対応していけるよう、大学との連携を更に強め、健康や医療に関する取り組みを深めてまいります。

また、移転の具体的な課題を検討するため、体制整備を進めていきたいと考えます。必要に応じて、市も対策室等の設置を検討します。

【その他の質問事項】

・市民参画の推進について